

八雲抄

第五

内閣文庫			
函	冊	號	類
二〇二	七	四三三八	和書
一			
架	冊	號	類

内閣文庫			
番號	和	43384	
冊數	7	(6)	
函號	202	2	



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak



八雲抄卷第五

淺草文庫

名取

於名取不義名多化名名取と思て誤るはも法也
而も名多事し自然子なりともあり又同名多し不知



山 嶺 野 市 於

嶺 杉 原 牧 橋 文

嵩 林 田 窟 杜 里

根 隈 澤 菊 村 湯

見ふさ乃 月うこの山も ちんちのー

花の 同赤 柳花 柳の 霞子も 石井 とも

赤花 月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 ちんちのー 乃 海邊

海はら 月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 目下紀百葉草本と踏ふー

かこあひ 月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

うさへ乃 月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

月松 紅紫 書 ちんちのー 乃 海邊 月つこもけ 紅紫 花 津うまのー

あふ乃 月 二舟 月 三つら 月 三つら 月 三つら

月を松遊 月を松遊 月を松遊

あふ乃の 月 三つら 月 三つら 月 三つら

月を松遊 月を松遊 月を松遊

あふ乃の 月 三つら 月 三つら 月 三つら

月を松遊 月を松遊 月を松遊

あふ乃の 月 三つら 月 三つら 月 三つら

月を松遊 月を松遊 月を松遊

あふ乃の 月 三つら 月 三つら 月 三つら

月を松遊 月を松遊 月を松遊

あふ乃の 月 三つら 月 三つら 月 三つら

月を松遊 月を松遊 月を松遊

あふ乃の 月 三つら 月 三つら 月 三つら

月を松遊 月を松遊 月を松遊

あふ乃の 月 三つら 月 三つら 月 三つら

月を松遊 月を松遊 月を松遊

無類加

三

わか 月 けくろの

わん 月 けくろの

わん 月 けくろの

うか 月 けくろの

うか 月 けくろの

ひら 月 けくろの

ひら 月 けくろの

たろ 月 けくろの

たろ 月 けくろの

あこ 月 けくろの

あこ 月 けくろの

かや 月 けくろの

かや 月 けくろの

たろ 月 けくろの

たろ 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

わん 月 けくろの

わん 月 けくろの

わん 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あま 月 けくろの

あつ 月 7 のかみ山より立は捕抄うの ともあき 如

のこれあま 終 ともあき せ 越中 ともあきの ともあきの ともあきの

いまうの ともあきの 日 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

杉海えの 舟波 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

つと 月 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

まのこの日 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

ひし 月 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

いさくお 月 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

いさくお 月 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

いさくお 月 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

古龍川中より ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

いさくお 月 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

いさくお 月 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

いさくお 月 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

いさくお 月 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

いさくお 月 ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの ともあきの

くさるん 同 中の方云 わらう 同 赤山 同 成るう 山

波津う 形方 其名云 万の進する山 わさう 對 赤山

ういさう 同 紅雲のやが乃乃乃 乃とら 万十一 加乃 同

うあう 同 乃とら 赤山 赤山 紙中丸

いさへの 紙中丸 赤山 一紙 紙中丸

な乃うう 赤山 赤山 乃とら 赤山 万十 乃とら 万三

わうん 万十 乃とら 乃とら 万十 乃とら 万三

赤 赤山 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら

乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら

あがひ乃 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら

乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら

乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら

乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら

乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら

乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら

乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら 乃とら

おのりお 同 後撰 くらぬ 同 撰 中奥女 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 拾 通服 くらぬ 同 撰 八条元大侍 くらぬ 同 撰

わさこ 同 後補抄 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 拾 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 後拾 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

くらぬ 同 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰 くらぬ 同 撰

信古今月 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

信古今月 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

月古今 月古今

けいとうひの 帯 陽成のちち かしきり 信州 赤松

とらうら あか ひし あか とうら あか やひ あか

とうら あか のら あか とうら あか 目下丸まをわのり

ひ

い あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

ゆ あか とうら あか わ あか とうら あか 信 あか 業 あか

根

い あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

い あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

い あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

い あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

い あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

い あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

い あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

い あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

番

い あか とうら あか とうら あか とうら あか とうら あか

大

井うひの 月 万乃 ころの 月 万乃

志 紀 万乃 志 松 針 万乃 志 万乃 志 いし 万乃 志

この 月 万乃 志 あ 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 い 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

わ 万乃 志 万乃 志

う 万乃 志 万乃 志

こ 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

あ 万乃 志 万乃 志

い 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

け 万乃 志 万乃 志

う 万乃 志 万乃 志

う 万乃 志 万乃 志

い 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

ま 万乃 志 万乃 志

おき
あき 陸後撰
二本木

とひのりくまい
いよよ
まは浦抄

坂

くせ乃うんさう 山可 わふさう 迦 自在今記

うらさうのうらさ 紀可 うらひ乃 上野 万部

わさうらうさね 万部りよの せせせせ 万部りよ

いせらこの 瓶が 万部りよ

とそまふゆい 東国に 万部りよ 万部りよ 万部りよ
わり後海経ありまらあり

原

をひあのもろろ 山城 万部りよ 万部りよ 万部りよ

あらの系 月可 万部りよ 万部りよ 万部りよ

まらさうん 大万部 万部りよ 万部りよ 万部りよ

ちのせのひ 月可 万部りよ 万部りよ 万部りよ

まらさうり 月可 大口の 万部りよ 万部りよ 万部りよ

わさあめ 月可 万部りよ 万部りよ 万部りよ

そら乃 月可 万部りよ 万部りよ 万部りよ

をのされ 山可 わささ松 万部りよ 万部りよ

うら乃 月可 万部りよ 万部りよ 万部りよ

まら 信 後撰 万部りよ 万部りよ 万部りよ

あのみ 陸 万部りよ 万部りよ 万部りよ

わさ乃 月 拾 萬登 いまのあめ 万部りよ 万部りよ

えうん 大 万部りよ 万部りよ 万部りよ

徳島藩

りんえんく 千石出 りんえん 尾中この 伊 八石出 あり

わが乃畑 折 仲美 わが乃松 播 陸奥石

えんきり 陸 千 匠房 ちんぎの ちんぎの 日

じんごの 武 あめらり 下流 ちんぎの 泉

わがらの乃 ちんぎの乃 山乃 ちんぎの 泉 万 石

わが乃 ちんぎの乃 邊 ちんぎの 泉 ちんぎの 松

ちんぎの松 ちんぎの 松 ちんぎの 山

田 ちんぎのちんぎの乃 田とつちんぎの乃 田

ちんぎの乃 山 乃 ちんぎの乃 田 ちんぎの乃 田

ちんぎの乃 田 大方 ちんぎの乃 田 ちんぎの乃 田

ちんぎの乃 田 上野 乃 ちんぎの乃 田 ちんぎの乃 田

ちんぎの乃 田 山 乃 ちんぎの乃 田 ちんぎの乃 田

ちんぎの乃 田 乃 乃 ちんぎの乃 田 ちんぎの乃 田

ちんぎの乃 田 乃 乃 ちんぎの乃 田 ちんぎの乃 田

澤

ちんぎの乃 田 乃 乃 ちんぎの乃 田 ちんぎの乃 田

かしの山 山 佐保方 ぬのびら さびらよりとつらつらと和流よ
を成るありをさす様く味なげ

あつこよ乃 越中 万

澤多廿面おぬくさえて木見之由云は乃月極

よんしり

野 平野 大系野 水野等ともあり是は乃新結也

さう乃 山 佐拾 亥辰 くらと 月万さうとたのー

ぬさ 月万さうとたのー いさくらのとれ 月万さのわさ

おぬわくまの 月万 いさくらのとれ 月万さくまの

かろろ 月万 茅 ちうろろ よまの 尺 後撰 重之

うま 尺方 見たりあへそひのりり 松 月か 糸 ねん
いさ ささ 雪 雲 森 蕨 為 梅 取 ちひののさむうの
わり 直ちあよとつひのり せ 月 せのさろろとらり
いさ ささのゆよつさくろろ ち ちろろろろろろろろ

さくろおか 月万 ちろろろろろろろろ

さろろ 月万 ちろろろ の 尺方 ちろろ

見ろ 月万 ちろろ ちろろ 月万 上ひささ之様

ぬろ 月万 ちろろ ちろ 月万 ちろろ

ちろろ 月万 ちろろ ちろ 尺 後拾

わさうたは 月百株 あま かし 河内 梅拾い

ゆきうさぎ あま 移 万葉集 月百 あま

くさうら あま 月百多 遊 月百 あま

はくま あま 月百多 遊 月百 あま

あま あま 月百多 遊 月百 あま

のさうら あま 月百多 遊 月百 あま

乃わさうら あま 月百多 遊 月百 あま

わさうら あま 月百多 遊 月百 あま

あま あま 月百多 遊 月百 あま

さうのわさう あま 月百多 遊 月百 あま

さう あま 月百多 遊 月百 あま

さうら あま 月百多 遊 月百 あま

わさ あま 月百多 遊 月百 あま

さう あま 月百多 遊 月百 あま

あま あま 月百多 遊 月百 あま

さう あま 月百多 遊 月百 あま

わさうたは 月百株 あま かし 河内 梅拾い

ゆきうさぎ あま 移 万葉集 月百 あま

くさうら あま 月百多 遊 月百 あま

はくま あま 月百多 遊 月百 あま

あま あま 月百多 遊 月百 あま

のさうら あま 月百多 遊 月百 あま

乃わさうら あま 月百多 遊 月百 あま

わさうら あま 月百多 遊 月百 あま

あま あま 月百多 遊 月百 あま

さうのわさう あま 月百多 遊 月百 あま

さう あま 月百多 遊 月百 あま

さうら あま 月百多 遊 月百 あま

わさ あま 月百多 遊 月百 あま

さう あま 月百多 遊 月百 あま

あま あま 月百多 遊 月百 あま

さう あま 月百多 遊 月百 あま

又只指よりおれ

見りりのおろろ ちろろ ちろろ ちろろ

とあ乃ちろろの ちろろ ちろろ ちろろ

見くらさ ちろろ けむろ ちろろ わらま ち

あまのくろの ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

わさ乃ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

山乃ちろろ ちろろ わさ乃ちろろ ちろろ ちろろ

ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

のちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

ちろろのちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

ちろろのちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ ちろろ

さくらさくら 万葉見注補抄 ねんねん 山

はるせいのくく 不見之中 同三 中 海 之

さくらさくら 万七うつらうつらうのくさるうつらう

ま日登の 他は 日登の 他は 日登の 他は

北 若名 北 若名 北 若名

人 自 人 自 人 自

自 自 自 自 自 自

と と と と と と

松 松 松 松 松 松

あ あ あ あ あ あ

あ あ あ あ あ あ

あ あ あ あ あ あ

あ あ あ あ あ あ

あ あ あ あ あ あ

あ あ あ あ あ あ

あ あ あ あ あ あ

あ あ あ あ あ あ

あ あ あ あ あ あ

牧

あ あ あ あ あ あ

あ あ あ あ あ あ

あ あ あ あ あ あ

わらわらうの甲 じきうのまのまのれ 播 生 儀 氏 登

空

や乃いもわ 紀 万あまもま ちのいのいもわ

開 見うかの開 山さきつりの山さきつりお船を幸陸園丸
まじきき大伴延生あし 未詠あは

わらうの開 追 古今万男 いちあ 後 乃らあ 日

うらうらうの月 あまの 幾乃 後 換 法 正 貴の 紀 万

とあまの 越中才
やまうらと ふこそ の 陸 後 ちうまの 月 後

わらうらうの 相 後 ちうかしろ 陸 拾 ちうらあまの 日 後 換

清うら 後 海 意
ゆ花 平社 今 ちうまの 海 意 ちうまの 日 後 換

えうら 無 意
金 啓 補 ちうひまの 東 国 何 ちうらう 日 後 換

くさうの 月 後 氏 かしもら 東 国 武 彦 也

ちうらえら 法 少 綱 云
まね ちうらうの 月 み 在 大 曆 出 記

ちうらめの 月 ちうらまの 後 乃 開 ともあけき 後 沙 也 いちまの 陸

いさびやう お 月 じやくの せき 月 日 ちうまの 日 後 換

矣 統 とわく ちうまの じやくの 開 換 ちうらまの

ちうらまの じやくの 不 用 也 ちうらまの せき 月 日 ちうまの

あり 北 國 わく ちうまの 後 の わく あり 也

市

わらうら 法 少 綱 云
あへの 市 ちうらまの ちうらまの 大 辰 貞

は 月 一 万 一 ちうらまの
やまの ちうらまの ちうらまの 播 千 後 辰

ちうらまの 法 少 綱 云 ちうらまの 日 ちうらまの 大 辰 貞

いされ 乃 大 ちうらまの

法 少 綱 云

二

さふらゝの 松方と一と云々も 松方乃 逆 万らゝの

ささい乃 山万川邊 いづれれ 大 松方山の 尺

わさひ乃 尺 あらゝの 松 松方乃 尺 松方乃

うし乃 松方乃 の松推也 金葉乃 松方乃

の 群乃の 松方乃 松方乃

里

松方乃乃乃乃乃 山万乃乃乃乃乃 尺乃

あつ乃乃乃乃乃 松方乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

や乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

うは乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

を乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

あつ乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

ま乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

月乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

あつ乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

う乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

村

さ乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

わ乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

あ乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃 尺乃乃乃乃乃

松

うら乃^万やこ山乃^万らん乃^{大方}あら乃^万

あら乃^万ら乃^万ろ乃^万おら乃^万あ乃^万の^万の^万の^万

ら乃^万の^万の^万の^万の^万の^万の^万の^万

文

前火檀系^大乃^武乃^武乃^武乃^武乃^武乃^武乃^武乃^武

神曲峡^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

黒田廬^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

破城瑞^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

破城乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同乃^同

とくどりの大あつ井乃大揚津をきくわさうせり月

ふさありの月わさりの月をまると地後拾七泉式

わさ屋の揚新古わさありの山新古あんなの揚

あさひ乃翅新古捕親さうああ乃信よまそそ山の

あともれ全敷元あま乃海中全外盛ひさあ

くろりとも心翅全さうまさうの山千り死乃あ

のあはかり里死乃あおしたの巨房凡表あ乃武王伴給

り乃大さうのあ色けあまのあ乃あ乃あ乃

あこのあああやまこの翅代集捕親さあああ乃山

あさあ乃あさああ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃

あさあ乃あさあ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃

あさあ乃あさあ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃

あさあ乃あさあ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃

温泉

あさあ乃あさあ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃

あさあ乃あさあ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃

あさあ乃あさあ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃

あさあ乃あさあ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃あ乃

井

新編

二十

やま乃井山山 ゆけりたるの三井大石 かの井抄拾

天王寺

いそりの井修智 ありの武石 けい見石

あふさ乃わと後 ふう乃井と撰 へ乃山

あふさ乃井と撰 ちぬきのわ石

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

氷

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

池

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

あふさ乃井の後 まの新古 ちまの千女

ひろさきし乃 月一在筑後 いろせし乃 大乃

うんやまの 月乃池の傍 まあめの 月

かろ乃 月乃を 乃 海と乃 月拾

さろさとの 月 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

おろい 武乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

かろ乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

どとと 月古今 並捕 西伝也 ともうん 月 聖約幸 幼平

うら 可 やせうり川 ありろ まさのりま 同古 貞文 素情

うも 山万よと 月古 移ゆよと云るゆとあれと非普通

ひめの 月拾 ころら 古 賀茂 杉林 月拾 精川三

うけ 月大井川の名をいふる也 おがら 月拾 惠登

るれの 月万 まあひ 月拾 わのよと 月 安院北

あり乃 大万より の わまら 月万 紅紫 せりのりり

あはれ 月紅紫 古今よるるむろ乃山のまをともゆつとくら

らあを 月万とませとを 炎せ 月 津さひ 月万とま

あ 月万 千尋 紅紫 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

あつら 月万 ちんごの川

酒内拾躬祖 しん 扱 万 さいせ 月 井 お 月 可

遊 万 その わ 月 可 お 月 扱 あり

さぬ 月 可 わ 月 扱 あり 元 捕

とく 修 万 や せ 月 古 わ 月 扱 あり

神 ち み え 月 扱 拾 い 月 古 わ 月 扱 あり

ま 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

あ 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

あ 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

ら 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

わ 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

う 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

う 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

わ 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

け 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

ま 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

お 月 可 い 月 古 わ 月 扱 あり

わさ乃 流お 万まよ 月後橋 ころめ わひをめぐら

うら 拾 ねまひ 月後橋 さし 肥前 万まつ

をまよ 月万まら わら ち 後橋

まのせ 万 わ ね万 ゆ

ひのひ乃 万 山さとの音 ねとわり わら

ころと入 万 ころ ち 流

わを 信 中 ま 山金 西山

ま 信 ぬの 紀 ころ 日 ころ 日

あせ 紙中 う ま川 ち

ろと 山七瀬 いろ 乃 ち 日尺海

ま 下総 い ぬ ち の

さ 友 ち 乃 ち 山

あ 月後 わ た ち の

い 大 ち 乃 ち 山

の 山 ち 乃 ち 後

ろ 月 ち 乃 ち 大

せり山 山記抄 せり 路 大くさふ かり 同

三万九 かしわ 五 きの 大 万 一

ぬ 万 わさ 一 在 在法捕抄 け を 乃 と

河 好忠 六 抽 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

い 山 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

大 越 中 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

ひ 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

ぬ 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

い 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

山原

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

山

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

ある 元新古 慈成 ともせ乃山 大井川也 あり 月 仁和寺より

いもせ乃山 大井川と加しもの 乃 けいふの 肥あ

いもせ乃山

測

おこすひ乃あり大乃 ありりその 注お納を

くく二日 わたりの乃の 月 くれ 月 いた 同

漱

やまふさ乃せ 山 あり海乃 大 ともせ 山

溪

く海乃よ 山 ともせ 在源茂 あり 越中 あり 山

さらさらの にも後の乃子 眞速と云と云ら

海

ともせののさ

松原 芳村

たがえ乃

月 後 良選寺を升よとあり

ともせの 大

じらのの

月 拾見じらののき いたしつ 紀乃

津

わねとも乃山

松原の

ありふとの

乃乃

そらうた

月乃 石舟

えあつ

月乃 ともせ

ふうの

不道

おりの 月乃 ありの

ふり川

月乃 ありの

ふい川

日

あつこ

休方
と修幸

あり

日方
日方

うら

いらね

可ひ

泊

うら

古今
海邊

うら

流方

うら

のころ

乃

湊

なそのみ

進可
なそのころ

ひら乃

乃

うき

乃

乃

後

しつ

乃

な

乃

渡

うら

乃

乃

乃

ま

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

うらましの 表の 後撰 しまろ あらう 下総 万

あつむらう 三河 拾赤深 けしきりの 對する 万わりのりー

うこの 侍勤と尾張の中し さらむまよあふ 流石納玄

うらむらじれ 越中 ひーわを乃せと 袂衣ゆるのと 紀好典

うらむのせと 薩摩 可いなせの 終 わるむらじれ

うらむ 後撰 しまろ 松月志まののらんと 後撰

まらむらあ のう海 山 万う海也 山あまこ まらむの 月金堂 基光方

まらむらこ 陸古とらるま しまろ 月まま

まらむの 月後撰 ちかふまのー しまろ 月後撰 素性

うらむ 月後撰 ちかふま にくら 梅 万あまの浦は

わらむ 月万うの ぬこの 古 貴之 いらむら 万 侍勤

まらむ 月後拾 ころ 播 万いさのゆまはれそ いあ 月万

かろむら 月万 いとこ 紀万 しまつ 月万津彦

いらむら 月万々々 しまれこ 月しあき侍 いらむら 月万

うらむら 月後撰 ちかふま わらむら 淡 万まらうーのまらま

のらま 進 万 陸奥うものうま いらむら 淡 十家基

わらむ 月万 舟後 万 しまろ 紀万うら いらむら 万 板方

まらむら 板中 万やましくらの いらむら 板方 万

まらむら 先づ板方の死妻で終

いんひ 月万 とさしんくろ 月万 ありあめ ち万

か月万 乃との 法万本末より 色く川 相万わのり 小松

くさ 武万まうけのわらわら ぬまれ 形後 後 朔 總 法捕抄 ね機

千ま 肥あ万 かしゆい ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万

いんひと けいしん びあ 万 小松 ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万

たのうらうらうらふ しくろと ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万

あしとつちあふうへ ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万

にんみ ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万

いんひ 月万 とさしんくろ 月万 ありあめ ち万

か月万 乃との 法万本末より 色く川 相万わのり 小松

くさ 武万まうけのわらわら ぬまれ 形後 後 朔 總 法捕抄 ね機

千ま 肥あ万 かしゆい ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万

いんひと けいしん びあ 万 小松 ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万

たのうらうらうらふ しくろと ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万

あしとつちあふうへ ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万 ちあ万

三十一

三十四

あつみのいせ 進可 うつての 甲 古亭 千多 ぶくぶ

さよふあふ乃 ね衣紙抄 あふふふ乃 紙中可

ひさこの乃 さくまふ乃 可 むらけり 乃 乃

とく海り 換金付矣 あふまう 換十家基 の海り 進

あうりまの 紙 乃在法補抄 とくまう 修勢陸奥紙

海

見よのうた 大乃 非海 こころ乃 同可疾 あうりまう 進

さふまの 修勢 乃 さふまの 乃 聖徳乃 進 乃あつまうの

漢語とくく 但可あふふよあふふあふら ゆくの 紙 乃ゆくの

あう 同乃 けし海の 漢 あふふふ乃 紙中 乃あふふふ

さふひあ乃 同乃 あふあ 同さう乃 わさの 冬川

見あいの お乃 み 同乃あふふつこの

さふま乃 武乃 うまの 常乃法 われ乃

うの 紙あ 乃さふた やう乃 同 乃やう乃さふ乃

たご 同社 後拾 わうけ乃 紙紫 乃 みさう 進 乃まう

い 海内 後氏 うあ 修勢 法補抄 あ 漢

まろき乃 ね万 まろき乃 まろ まろ 万 万 の

まろのまろ 同万 まろ まろの 万 まろ

まろのまろ あつらまろ まろの 万 まろ

まろのまろ 万 種み まろの 泉古 まろ

まろのまろ 完半 菊合 まろの 千 種家 まろの 越前 まろ

まろのまろ 播 まろのまろ 徳島 まろのまろ 徳島

まろのまろ 紀 まろの ね ね 播 国 今 播 国

浦

まろのまろ 進万 まろの 万 まろ 万 まろ

まろのまろ 海 まろのまろ 徳島入道 まろのまろ 同 まろ

まろのまろ 同万 まろのまろ 同千 後 寛 まろのまろ 同

まろのまろ 同万 まろのまろ 同万 まろのまろ 同万

まろのまろ 同万 まろのまろ 同万 まろのまろ 同万

まろのまろ 同万 まろのまろ 同万 まろのまろ 同万

まろのまろ 同万 まろのまろ 同万 まろのまろ 同万

まろのまろ 同万 まろのまろ 同万 まろのまろ 同万

わさぬの月

月葉平寄

わさぬの

月後撰良の由よしん

と海

月万らりてまのうらとまの月おと

作勢

万ありの

うさぬの

月古

えんまの

紀万

わさぬの

播万月

うさぬの

月古 並補 向処る温

くらえ巻

月万

むらぬの

月万のうさぬの

ひらさぬの

月万あまの

わさぬの

紀万のうさぬの

わさぬの

月

うさぬの

月万あまの

うさぬの

うさぬの

紀万あまの

うさぬの

月万あまの

けしきのいさぬ

あさぬの

紀万尾絶を万

らさぬの

まさぬの

月万

いさぬの

月万律しまの月うさぬの

あさぬの

越万

うさぬの

河内後拾基寄万を補

あさぬの

越万

わさぬの

あさぬの

飯後万ひらのを

あさぬの

中らとぬの

あさぬの

志摩國 治令

いさぬの

月古

いさぬの浦乃いつもく

あさぬの

治拾 国寄

あさぬの

あさぬの

あさぬの

あさぬの

あさぬの

あさぬの

あさぬの

あさぬの

三十一

三十一

のこが乃浦

このの月可

ぬまの

月後河、田子この

わさささ

田子と作古今

老の

越中乃 赤持 三巻あり
海也赤持国月つと極ふ也

このの

越中のこのこも暮
赤持国日其極ふも海也

くろひめ乃

月可
海

あまの

月可非持津国海中ノ麻呂と云
わまきのあま乃

まの

月可 伴務よりわり是の紫と云
うーわりとのめくら

わね

月可

かろ乃

下級 乃 ころまの

このの

このの

まの

讃予乃 ころころ 乃 陸奥也
光敷乃 浦波と ころころ 乃 瀬波

瀬りまの

陸 右今
那津島

とこの

日新古
乃 仲

このの

統あり 乃

まほろの

那あり 乃

ちろれ

日乃 伝言

このの

對る

このの

あろ乃

統あり 乃 あり
海のあり也

このの

赤持 乃 赤古
赤まき流

このの

乃 乃 乃
乃 乃 乃

まこの

石 統あり 乃
しんまの

このの

同 乃
乃 乃 乃

乃 乃 乃

乃 乃 乃
乃 乃 乃

のしんまふ
ゆん

このの

石 乃
乃 乃 乃

このの

乃 乃 乃
乃 乃 乃

かろ乃

乃 乃
乃 乃 乃

このの

乃 乃 乃
乃 乃 乃

乃 乃 乃
乃 乃 乃

統あり 乃
このの

このの

乃 乃 乃
乃 乃 乃

乃 乃 乃
乃 乃 乃

まこの

乃 乃
乃 乃 乃

このの

乃 乃 乃
乃 乃 乃

かろ乃

乃 乃
乃 乃 乃

このの

乃 乃 乃
乃 乃 乃

わりその

越中
乃 乃

乃 乃

乃 乃 乃
乃 乃 乃

乃 乃 乃
乃 乃 乃

三十一

三十一

わさらの海 揚子 せうら 陸 せいひん 土灰

わさらの海 漢 かん 漢 かん 漢

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

海

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

わさらの海 越 せつ 越 せつ 越

海

わりのの 月古らまのまさこ 一の海 ねむる 本堂 可

い流乃 修三乃 一のり 可ふふの あさりの 月 可ふふの

下つらの 船あり ありつら 船方 可 舟後 可あま

わしあら乃 後わ納を抄 おつらあのとささ 接 千 船無

がらそのをささ 千 実家 ひさしあ乃 幸 藤氏方 石可

つらら乃 信水海 水上げ しろひの

わさ乃 くの くのり流乃 乞を程波海とささ 可波らる

まぬ山と一まぬ山とささりゆり ねくの海 乃 陸奥國海也

い

とさ乃え 折乃葉 是則云 万 自さり一 乞良

えい乃 同 万 同乃う一まえよ 万 同乃

はくま 同 良選法師 ぬらけらり 月 忠岑

ら乃乃 舟後 佐吉のえ六浦のり子ウ而之佐吉 ぼくあ乃乃浦のり子ウ而之佐吉 ぼくあ乃乃乃 橋

ひさ乃がえ 飛乃あまゆき 万 乃あさゆき 万 乃あさゆき

うれさりののりえ 後乃 あり乃 然中 見さる也 金 信性さるさる

まゝ乃入 下流乃 乃乃入 遊令 後乃 くら乃 船あり



